**西山　金悦 （にしやま・きんえつ）**

**１、プロフィール**

川柳作家。昭和24年川柳入門。全国誌「ふあうすと」で活躍。県川柳界の重鎮であり全国的にもその存在は大きい。

＜生没＞

1930（昭和５）年10月７日　～　2015（平成27）年６月３日

＜代表作＞

川柳句集『天道虫』（平成５年刊）

＜青森との関わり＞

八戸市に生まれる。八戸市職員として勤務、八戸図書館長を最後に退職。

**２、作家解説**

昭和５（1930）年八戸市生まれ。本名金一。昭和25年八戸市立商業高校卒業。同年八戸市役所へ就職。民生部次長、市議会事務局長等務め、八戸図書館長を最後に退職。

昭和24年、デーリー東北柳壇に投句し川柳入門。同25年八戸川柳社入会、以後同社の中心メンバーとなる。同45年機関誌「うまっこ」の編集人となり会長を務めた。同26年神戸市にある全国誌「ふあうすと」に投句し椙元紋太に師事。同30年ふあうすと川柳社同人となり活躍。同33年青森県川柳社同人。平成３年青森県川柳連盟理事長。同年日本川柳協会常任理事。作家として全国的に活躍し、県川柳界の重鎮1998として存在感を放った。

昭和62年八戸市文化協会芸術文化褒賞受賞。平成４（1992）年「手術記念日鰯の味が舌にある」でふあうすと年度賞受賞。平成27年６月３日に満84歳で逝去。

**３、資料紹介**

〇『天道虫』

図書

1993（平成５）年10月７日

190mm×135mm

川柳句集。著者の第１句集で、昭和25年から平成５年まで、著者の川柳人生を一冊にまとめた句集。序文はふあうすと川柳社会長去来川巨城。発行所句集天道虫刊行会。